モニタリング項目：圏域形成の動向

視点：地域ブロックの視点から国土を見るとどのような状況にあるか。

指標：府県間の人の流動量

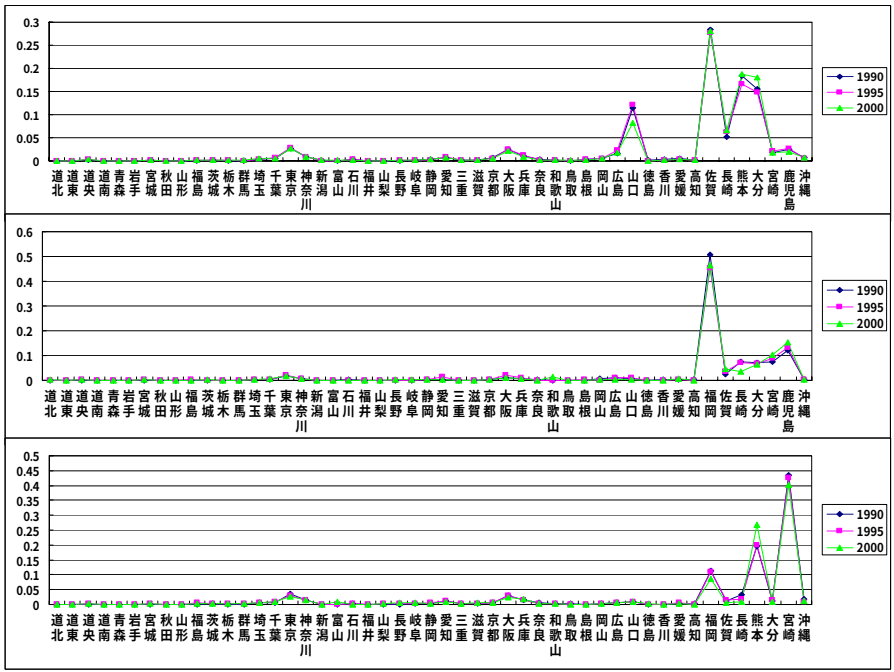
府県間の人の流動を見ると、地域ブロック内の流動が卓越している。人流は、時間・コストの影響で、物流・情報流に比べ流動距離が比較的短い傾向にある。

他県との人流における各県の割合(九州の例)

福岡県

熊本県

鹿児島県



注：全国幹線旅客純流動調査では、サンプル調査により日常生活圏を越える幹線旅客流動について県間のOD表を整理している。

（出典） 全国幹線旅客純流動調査より国土交通省国土計画局作成